

自主学習キャラクター

英田小学校の自主学習キャラクターを作成し、子どもたちの学習意欲の向上につなげた。キャラクターは英田地域を象徴し、子どもたちにとって大変なじみ深い「ほたる」と「岡山国際サーキット」をヒントに、児童の頑張りによって成長していくキャラクターにした。「英田っ子 家庭学習パワーアップ大作戦」と銘打ち、全学年で自主学習ノートに取り組み、自主学習ノートの内容・丁寧さ・工夫・冊数等で担任が判定し、成長キャラクターのシールを貼っていった。

【ほたるん】



三輪車に乗ったホタルだよ。これからがんばってどんどん成長するよ！

【ほたるんるん】



バイクに乗ったホタルだよ。だんだん調子になってきたよ。やる気まんまん！

【ほたるっち】



レーシングカーに乗ったホタルだよ。自学ノートバッチリ！この調子でGOGO!!

パワーアップ大作戦

平成25年度 《期間》

- 第1回 9月 2日～ 9月 8日
- 第2回 9月30日～10月 6日
- 第3回 10月25日～10月31日

(ねらい)

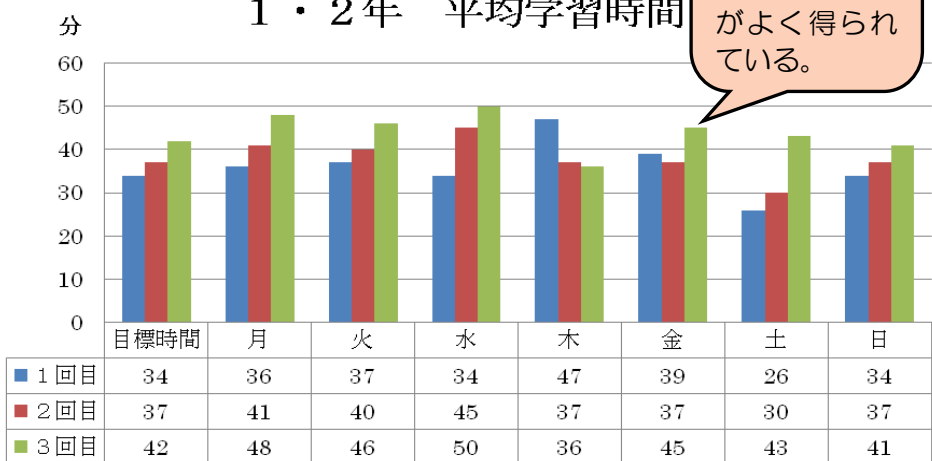
- ◎家庭学習へ意欲を持たせ、習慣化を図る。
- ◎学力向上をめざす。
- ◎家庭学習への家庭の意識づけを図り、連携をしていく。

(方法)

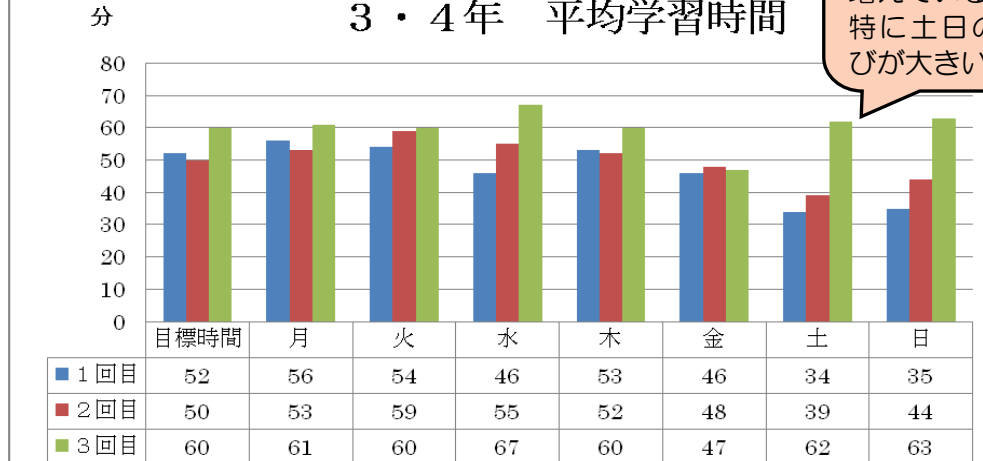
- ①学習時間とテレビ・ゲーム等の目標時間を決める。
- ②一週間がんばりカードに記入する。(家の人にサインしてもらう。)
- ③取り組んだ感想を記入して提出する。

設定目標が高く、学習時間も達成できている。家庭の協力がよく得られている。

1・2年 平均学習時間

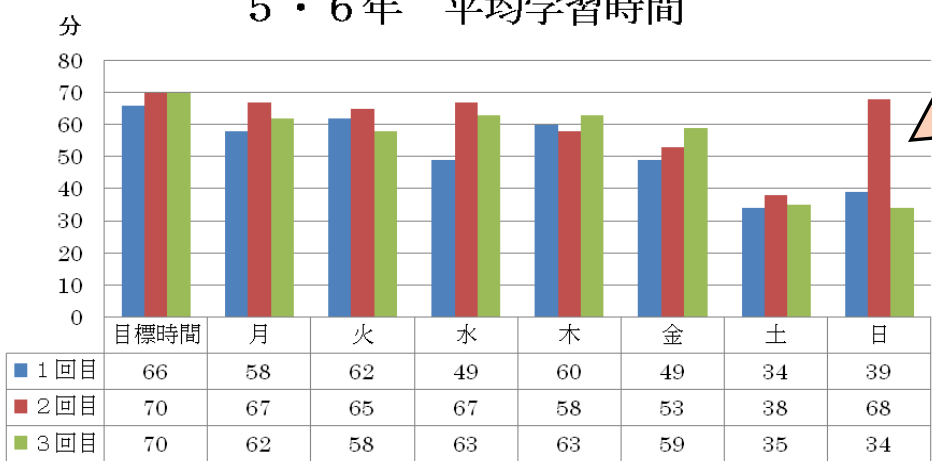


3・4年 平均学習時間

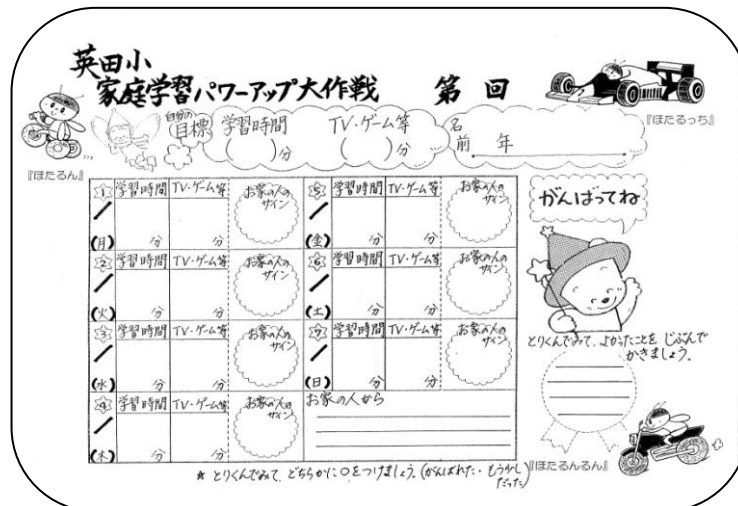


第1回目と比べると確実に増えている。特に土日の伸びが大きい。

5・6年 平均学習時間



土日はスポ少や家庭の行事等で生活のリズムが崩れやすく、落ち着いて学習に取り組みにくい実態がある。しかし、中学校進学へ向けて自主的に学習する態度はとても大切である。



【児童の感想】

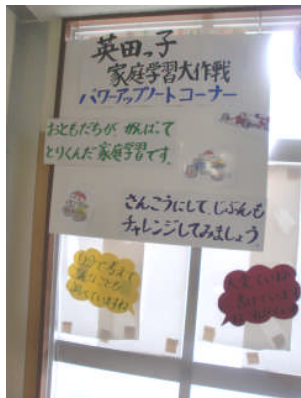
- (1・2年) ゲームの時間が減りました。前よりも頑張りました。学習時間が増えました。これからも頑張ります。
- (3・4年) 集中して頑張れました。まだまだ続けて頑張りたいです。楽しかったです。
- (5・6年) 自分の学習時間がわかった。前の時間と比べてがんばらないといけないと思った。学習時間が前より増やせた。

【お家の方から】

- (1・2年) ◆自主学習の時間を増やすとテレビやゲームの時間が減りました。 ◆前回よりも学習時間が増えて、テレビを見る時間が減りました。 ◆宿題以外にもよく勉強を頑張っていました。この調子です。 ◆学習時間があまったら読書やお手伝いをしてもらおうようにしました。
- (3・4年) ◆学習意欲が高く、いつも目標以上を目指してくれています。テレビやゲームに頼らない生活を心がけていました。 ◆毎日、自主学習によく取り組みました。 ◆テレビやゲームよりも外で遊んだりお手伝いをしたり、頑張ってくれました。 ◆早く帰宅した日は、学習時間がたくさんとれたようです。
- (5・6年) ◆勉強ができた時は、達成感があるようです。けじめをつけて頑張ってもらっています。 ◆前回の結果から今回は声かけをしたことで改善したように思います。 ◆国語が苦手なので、漢字・文章の読み取り・ことわざを中心にやってみました。 ◆前の結果を見ることで頑張らないといけないなあと感じるようです。

成果と課題

(友だちのパワーアップノートを見ている子どもたちの様子)



☆保護者からのコメント (パワーアップ作戦について)

- ☆学習時間が増えることでパワーアップノートの冊数も増えていき、自分の頑張りが目に見えることが嬉しいようで、自信もつながっていると思います。この調子で頑張ってください。(1年 保護者)
- ☆自主学習も色々と自分で考えて頑張っている様子です。国語の本読みも漢字練習も宿題として出ている、読んで覚え、書いて覚えと両方でしっかり頭に入っているようです。国語プリントの文章問題は、文章読解が苦手な我が子にとって良い宿題です。算数もしっかり頑張っています。(6年 保護者)
- ☆今回は、自分の方から「テレビ・ゲームが120分になったら教えて。」と積極的でした。ですが、学習時間がクリアできなかったため、私が「宿題を多くしょうか。」と言うと「うん。」と喜んでくれて、後の2日はクリアできました。結構楽しかったです。このような取り組みを度々していただきたいです。(目にもいいし、学校からの課題ならやってくれるので) (3年 保護者)
- ☆前半の3日間は、ちょっと目標には今一歩でしたが、後半は、学習・TV共によく頑張りました。今回は特にTVの時間に気を付けていました。回を重ねる毎に頑張る気持ちがUPしているように思います。(1年 保護者)
- ☆学習時間を前の時よりも長く目標を決めていて、守っていたのでびっくりです。この調子で毎日コツコツとしましょう。TV・ゲームは、全く見ていない日もあったので、とても良かったです。折り紙を折ったり音楽を聴いたり、TVに目がいかないように生活を心がけました。私も一緒にしたので、TVはほとんど見れなかったですが、会話をよくして楽しかったです。(3年 保護者)

◎成果

- ◎パワーアップ作戦中に、各学年のパワーアップノートの取り組みが増えた。
- ◎パワーアップ作戦中に、子どもと保護者が一体となり取り組んでいる姿が見られた。
- ◎期間中だけかもしれないが、学習時間やTV・ゲームの時間が意識できるようになった。
- ◎家庭学習の中で、自主的に、パワーアップノートをしていく子が増えた。
- ◎家庭学習の量が、以前と比べて確実に増加しているし、児童の意識も向上した。
- ◎家庭学習の内容や方法、仕方を児童が自主的に考えて取り組む姿勢が見られた。
- ◎協力的な家庭が多く、TVやゲームを減らし、家族で子どもと一緒に遊んだり、ふれ合ったりする時間をつくっていた家庭もあった。
- ◎算数パワーアップでは、前学年やもう一学年前の内容を学習することによって、苦手意識を持っている児童も、意欲的に取り組むことができた。基礎基本を復習する児童と発展問題に挑戦する児童がおり、自分の力に合わせて自主的に取り組めるようにしたのでよかった。
- ◎算数パワーアッププリントは、子どもの意欲を高めるための励みとなり、毎日取り組んでいる子が多い。(3年, 4年, 5年)
- ◎キャラクターを作ったりシールを貼ったりしたことで、パワーアップノートの意欲づけになった。
- ◎取り組みを進めていく中で、児童のノートの取り方やまとめ方が向上した。

●課題

- 10×学年+10分の家庭学習時間を確保するには、パワーアップノートの活用も必要だが、各担任が出す宿題の量も大切。
- パワーアップノートもそうだが、平日や特に休日の宿題について、各学年の児童の学習時間を十分に確保できる課題や量を準備していく必要がある。
- 最初の数カ月は意欲的に取り組めるものの、次第に意欲が低下する児童が出てくる。その時の対応と小学校6年間を通して学年ごとに積み重ねがあるものにしていくための工夫が必要。
- どの児童も同じようにできるとよいが、児童や各家庭において温度差があり、取り組みにも差があったようだ。どの家庭も真剣に取り組め、どの児童も意欲的に取り組めるようにするにはどうすればよいか、アイデアを出し合いながら、全家庭の協力を呼びかけていかないといけない。

少人数指導との連携

本校では、家庭学習の充実のために、算数教室からの課題として自主学習プリントを用意して、児童が自ら取り組めるようにしています。

平成24年度は、年度末に1～6年生で実施し、該当学年の学習内容の復習をしました。平成25年度は、1学期末から前学年及び前前学年の復習や、基礎的な計算練習を中心に、反復練習や既習事項の復習に取り組んできました。

「パワーアッププリント」の個人ファイルを作って、自分のペースに合わせてプリントを選び、自主学習に取り組めるように、各学級にプリントコーナーを設置しました。

ファイルに貼ったがんばり表を見て、自分の進み具合がわかることや、頑張り記録ができること、「がんばりシール」、「パワーアップシール」（「ほたるん」→「ほたるんるん」→「ほたるっち」と進化）がもらえることも、子ども達の励みになったようです。

前学年までの学習内容を繰り返すことで、子ども達の自信とやる気を伸ばし、既習事項の定着を図ることができました。

基礎コース

- 「たしかめプリント」
「計算プリント」など
- ・基礎基本の習得
 - ・既習事項の復習

発展コース

- 「たしかめプリント」
「チャレンジプリント」など
- ・既習事項の復習
 - ・発展的な内容への取り組み

活用コース

- 「たしかめプリント」
「チャレンジプリント」
「確認テスト」など
- ・既習事項の活用
 - ・発展問題への挑戦

苦手をなくそう

やる気と自信！

家庭学習の習慣化
学力の定着と向上

パワーアッププリントメニュー表

学習のあしあと（プリントつづり）